

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	製氷機更新事業	泊村	23,760,000	22,000,000	

(備考)事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	製氷機更新事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		泊村		
交付金事業実施場所		泊村大字泊村		
交付金事業の概要		製氷機(氷面削整機)1台の更新 平成10年に購入しとまりリンクで使用している製氷機ですが、「日本スケート連盟選手特別強化協力拠点」にもなっていることから頻繁に使用しており老朽化が著しく、業者からも修理できないような故障が発生する可能性を指摘されており、使用不能になる可能性が高くなってきているため、電源立地地域対策交付金を活用し、製氷機を更新致します。		
総事業費		23,760,000	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	22,000,000 0 22,000,000
交付金事業の成果目標		平成10年11月に完成した泊村アイスセンターでは、スケート靴の刃で傷ついた氷の表面を滑らかにするための製氷機をオープン当初に購入して使用してきました。近年は老朽化と経年劣化により各所にオイルが漏れたり、部品が破損したりしておりましたが、製造後18年が経過し修理用の部品もないことから、重大な故障の可能性が整備業者から指摘されていたところでもあります。 製氷機がないとリンク整備に支障をきたすため、新たな製氷機を購入することによって、安定したリンク整備が可能になり、当該施設により多くの方が交流することによって、産業の振興にも寄与し、地域住民の福祉の向上を図ることと致します。		
交付金事業の成果指標		本交付金を活用して製氷機を更新後の平成28年10月から29年3月の間で、200時間以上の稼働時間を見込んでおり、今後リンクの利用者が安全に滑走できることを目指してまいります。また、アイスセンター全体の利用者は年間で2万人を目標に、更なるPR活動や大会・各種教室の開催などを実施してまいります。		
交付金事業の成果及び評価		本交付金の活用により、製氷機1台の更新が完了しております。平成28年10月から29年3月までの稼働時間は226時間となっております。安定したリンク整備が可能になったことで、製氷機更新後10月～3月の間で11,339人で年間で22,926人を超え、利用者からも好評を得ています。 今後は施設の良好な維持管理に努め、地域住民から愛され、また他の市町村から訪れる利用者にも満足していただける施設づくりを目指してまいります。		
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法等	契約の相手方	契約金額
製氷機更新		指名競争入札	(株)加藤商会	23,760,000
計				23,760,000
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度
該当無し				

(備考)(1)事業ごとに作成すること。

(2)番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3)交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4)交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5)交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6)交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7)成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載